

第1回学校評価分析（課題と改善策等）

個別のご要望、ご意見もたくさんいただきました。その多くは、本校への温かいご意見でしたが、改善へ向けた貴重なご意見もいただきました。早急に対応できるものを以下にまとめましたので、ご理解ください。

【学習及び全般】

<学校へ楽しく通うこと>

- 教育相談アンケートでの正確な把握ときめ細やかな対応に努めます。対応後に児童にも「～ようにしたよ」「～というふうにお話ししたよ」など経過を伝え、安心できるようにします。児童に寄り添った支援を心がけます。

<自分の考えや気持ちを進んで発表すること>

- 低学年は「自分の考えと理由を言える」、中学年は「友達の意見と比べながら聴く」、高学年は「自分の考えと友達の意見を比べながら聴き、議論できる」児童のイメージをもって、指導していきます。

<進んで読書すること>

- 月曜の朝の「読書の時間」を確実に実施していきます。また、各学級で図書室を積極的に利用する時間を設けるようにします。
- 図書室利用が増えるように、図書委員会や読書推進員の啓発活動を行います。

【「自立」の具現化】

<進んであいさつすること>

- 高学年がさらに見本となるように指導していきます。「とどけるあいさつ・会釈をしよう」を全員で目標として取り組んでいきます。

<整理整頓をすること>

- 整理整頓の正しい形を視覚的に理解することができるようにし、見届けまでしていきます。

<テレビやスマホ、ゲームの時間を守ること>

- 学校でも指導をしますが、家庭でのルール作りをお願いします。

<靴やトイレのスリッパを並べること> <廊下歩行のルールを守ること>

- できるまで、その都度見逃さない指導の徹底をします。出来たときに「ほめる」ことについても見逃さないようにします。

【その他】

<教科書等の持ち帰り（置き勉）について> ～持ち帰る荷物が多く重い～

- 学校から毎日持ち帰る物は、国語と算数の教科書やノートを基本とし、それ以外は学校に置いておくようにします。その他必要なものは、自分で判断して持って帰るようにさせます。学校に持ってくる学習道具等は、時間割で確認して少しずつ持ってくるように保護者の方のご協力をお願いします。

<熱中症対策について>

- 感染防止対策と熱中症対策を同時にしっかり行っていきます。登下校での日傘や冷感タオル等の使用については、保護者の判断にお任せしますが、自分で確実に管理できることを条件とします。また、「塩分補給タブレットを持たせては」というご意見もいただきましたが、管理上及び生徒指導上での対応の難しさもあるので「食事と水分補給をしっかりする」ことで熱中症予防をしていきたいと思えます。保護者の皆様のご協力をお願いします。

<クラスの人数について>

- 各学年のクラス人数は国の基準で決まっていますが、本年度本校ではすべての学年において少人数指導の加配教員を配置することができ、算数を中心にきめ細やかな指導ができています。特に、4年生においては2クラスになったこともあり、少人数指導教員が算数以外の補助を行っています。ご理解ください。